



第3回ロボット教室を開催しました

去る令和元年12月22日(日)午前10時30分～午後4時30分に、山形県産業科学館4階発明工房で第3回ロボット教室を開催しました。これは、山形市コミュニティファンド補助事業に採択を受けた「山形の未来を担う人財育成事業」によるものです。

3日間のロボット教室第3日目の最終日です。前回に続いて参加した小学生や中学生10名が、ライトレースロボットを完成させて、ロボットレースのコースを試走させました。ライトレースのコースは直線や曲線のパーツを組み合わせて自分たちで作り、ロボットを走行させました。熱心に取り組み、あっという間に時間が過ぎ去りました。最後に、3Dプリンターの紹介と造形物の製作も体験しました。この教室で得たものを、今後に活かしてもらいたいと思います。

参加した皆さん、保護者の皆さん、産業科学館の皆さんに深く感謝申し上げます。取り組みの様子は、下記の山形県産業科学館のホームページでも掲載されています。

● <http://www.y-sunka.org/blog/>



南陽市立結城豊太郎記念館で3Dプリンター講習会

去る令和元年11月9日(土)10時～12時に南陽市立結城豊太郎記念館で、土曜自由塾「3Dプリンターに初挑戦」の講習会を行いました。

内容は、3Dプリンターの概要説明と演習で構成し、演習では3Dプリンターで結城豊太郎先生のペンダント作りに挑戦しました。

参加者は小学生から大人の皆さんまで19名の参加がありました。参加者はとても熱心で、「すばらしく感動した」などの感想をいただき、とてもうれしく思いました。これを機会に、これからも一緒に勉強できればと思います。

竹田耕平館長さんをはじめ記念館職員の皆さん、参加者の皆さんに厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

下記の南陽市立結城豊太郎記念館 Web の「結城豊太郎記念館だより」第7号(裏)に講習会の記事が掲載されています。ご覧下さい。

● <https://nanyo-bunka.jp/youki/>



山形県教育センターへ3Dプリンターを贈呈

去る令和元年12月19日(木)16:15～山形県教育センターへ手作り YMN 教育用 3D プリンターを贈呈しました。

贈呈式では、山形県教育センター坂尾所長様をはじめ4名の職員の方、3Dプリンター製作者の県立寒河江工業高校の先生と生徒3名、YMN代表が出席しました。3Dプリンターは、寒河江工業高校の生徒が所長様に贈呈書をお渡ししました。

この事業は公益信託荘内銀行ふるさと創造基金事業「21世紀型能力を育むSTEAM教育を推進しよう」の支援を受けて実施したものです。県内市町村教育センター等の教育関連施設3カ所に導入する事業です。県教育センターには県内の小中高の先生方に研修に来られます。

ぜひ、3Dプリンターを紹介していただくとともに、研修や研究の教育活動の中で活用していただければありがたく存じます。

